

区のおしらせ

人口と世帯	8月1日現在	(前年同期)
人口	住民基本台帳 127,392	(119,256)
	[うち外国人 4,879	(-)]
男	60,682	(56,675)
	[うち外国人 2,551	(-)]
女	66,710	(62,581)
	[うち外国人 2,328	(-)]
世帯	73,756	(68,909)
昼間人口(平成22年国勢調査)	605,926	



中央

9/1

中央区ホームページ <http://www.city.chuo.lg.jp>

別表

大会名等	日時	会場
書道展	10月4日(木)~7日(日) 午前11時~午後6時 (最終日は午後5時まで)	築地社会教育会館
短歌大会	10月6日(土) 午後1時~5時	
謡曲大会	10月28日(日) 午前9時~午後6時	
将棋大会	11月10日(土) 午後1時~6時	
俳句大会	11月18日(日) 午前11時~午後5時	
茶の湯会	10月27日(土)~28日(日) 午前10時~午後4時	日本橋社会教育会館
いけばな展	10月27日(土)~28日(日) 午前10時~午後4時 (27日(土)は午後5時まで)	
吟詠大会	10月28日(日) 午前10時~午後6時	月島社会教育会館
囲碁大会	12月2日(日) 午前10時~午後6時30分	
民踊民舞大会	11月11日(日) 午前10時~午後4時30分	銀座プロッサム(中央会館)
和太鼓演奏会	11月25日(日) 午後3時~5時	日本橋劇場(日本橋公会堂)
作品展	11月1日(木)~4日(日) 午前10時~午後8時 (最終日は午後5時まで)	築地社会教育会館
	11月8日(木)~11日(日) 午前10時~午後6時 (最終日は午後4時まで)	日本橋社会教育会館
	11月15日(木)~18日(日) 午前10時~午後6時 (最終日は午後4時まで)	月島社会教育会館



▲▼昨年の「作品展」の様子



作品展示作品の募集
応募資格
 区内在住・在勤者および社会教育関係団体(アマチュアに限る)
展示種目
 絵画、写真、書道作品、ペン習字、手芸品(人形・編物・刺しゅう・和洋裁作品など)、工芸品(革製品・鎌倉彫・陶芸など)

書道や短歌など、中央区文化連盟に加盟する団体が、日頃の活動成果を披露する区民文化祭を行います。日時・会場などは別表のとおりです。観覧無料ですのでぜひお気軽にご来場ください。また、各社会教育会館では、

絵画、手芸品、工芸品などの趣味のサークル活動を行っている皆さんの日頃の成果を展示する作品展を行います。作品の出品もできますので、各社会教育会館にお問合せください。

生花、盆栽、盆景、着物の着付け・帯結びほか研究発表をまとめたものなど

申込方法
 各社会教育会館にある申込書に①氏名(団体の場合は、団体名・所在地および代表者名も記入)②住所③電話番号④勤務先(名称・所在地・電話番号)⑤作品種目⑥大きさ(タテ・ヨコ)⑦出品数を記入して展示を希望する社会教育会館宛てに申込む。

◎絵画は30号以下(月島は20号以下)で、仮縁以上の額(裏面に展示用ひも付き)、書道作品は軸、額付きでお願いします。
 ◎会場の都合により、出品数を調整させていただくこともあります。
※申込(問合せ)先
 ・作品展について
 築地社会教育会館
 〒104-0004
 中央区築地4-15-1
 ☎(3542)4801
 日本橋社会教育会館
 〒103-0013
 中央区日本橋人形町1-1-17
 ☎(3669)2102
 月島社会教育会館
 〒104-8585
 中央区月島4-1-1月島区民センター内
 ☎(3531)6367

第64回中央区区民文化祭

主な内容
 中央区新発見! 「まち歩きツアー」参加者募集……………3頁
 祝 敬老の日……………4頁

実施日時
 9月12日(水)午前10時ごろ
※問合せ先
 危機管理課危機管理係
 ☎(3546)5087

全国一斉の全国瞬時警報システム(J-ALERT)の試験放送を行います
 屋外に設置している防災行政無線(屋外スピーカー)と緊急告知ラジオから全国瞬時警報システム(J-ALERT)の起動確認のための試験放送を区内全域で行います。
 ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

◎いずれも消印有効です。
 ・月島社会教育会館 9月16日(日)
 ・日本橋社会教育会館 9月9日(日)
 ・築地社会教育会館 9月9日(日)

と午前10時30分ごろの二回行います。
放送内容
 「これは試験放送です」を三回、「こちらはぼうさいちゅうおうです」を一回放送します。

特に防災拠点運営委員会による避難所開設や避難者の誘導、マンホールトイレの設置などの実践的対応に重点を置きます。また、リガール日本橋人形町では高層住宅における要援護者安否確認、搬送訓練などを行います。さらに警察、消防、自衛隊や医師会、歯科医師会、薬剤師会などの相互連携も強化します。

一方、こうした訓練の基となる「地域防災計画」を、都が四月に発表した新たな被害想定に沿って現在見直し作業を進めています。死者が六十六人から百六十二人に増えるなどこれまでより被害想定が厳しくなつたため、来年二月中には修正を完了する予定です。



こんにちは
 区長です
 和田美穂
 中央区長 和田美穂

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から間もなく一年半たちますが、きょう九月一日は「防災の日」。ハード・ソフト両面から「災害に強いまちづくり」に向け一段と力を入れねばなりません。そこで本区では明日二日、午前七時に東京湾北部を震源とするマグニチュード七・三の地震が発生、区内では震度六強を記録したとの想定で日本橋地域で「総合防災訓練」を実施します。

